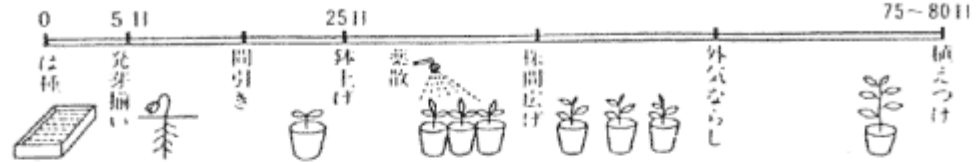


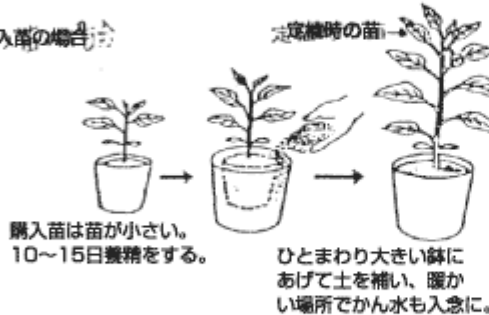
# ナスの栽培方法

インドの原産で高温を好むので早植えは禁物。植えつけの適期は5月10日前後。それより早めるにはトンネルを使う。高温には耐えるが、乾燥期にはハダニの被害を受けて落葉しやすい。

①苗作り（種まきから75～80日かけて本葉8～9枚の苗に仕上げる）



購入苗の場合

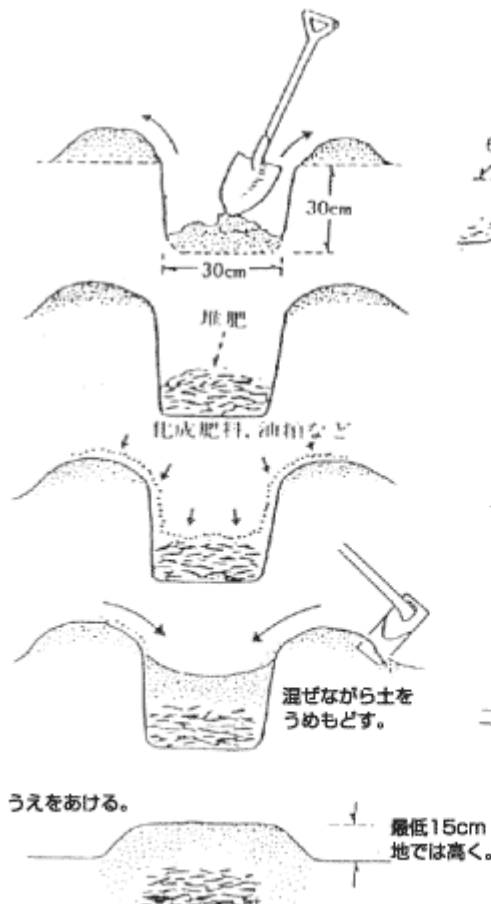


購入苗は苗が小さい。10～15日養精をする。

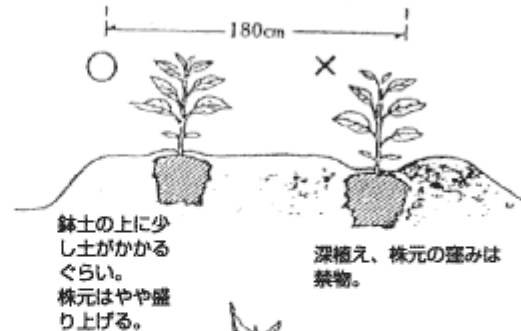
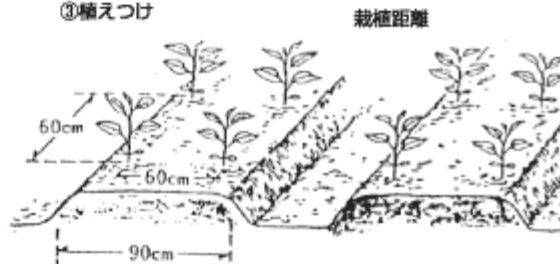
ひとまわり大きい鉢にあげて土を補い、暖かい場所できん水も入念に。

元肥の量 1アール（180株当たり）  
堆肥300～400kg  
化成肥料10kg  
燐リン3kg

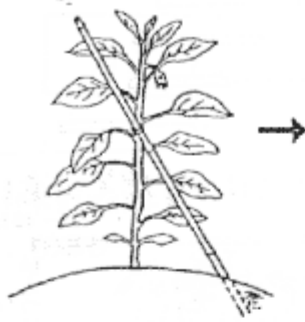
追肥の量 1アール当たり（1回につき）  
化成肥料8kg  
植えつけ20～25日後に1回目の追肥を。  
その後半月に1回位の割合で追肥する。



③植えつけ



④支柱立て



害虫状態の  
見分け方



良

不良

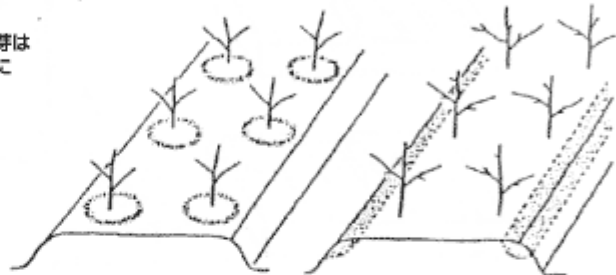


⑤整枝



下方のわき芽は  
小さいうちに  
かきとる。

⑥追肥



1回目は株の周りに。

2回め以降はうねめ間。

3本仕立てになっている  
主枝を切る。

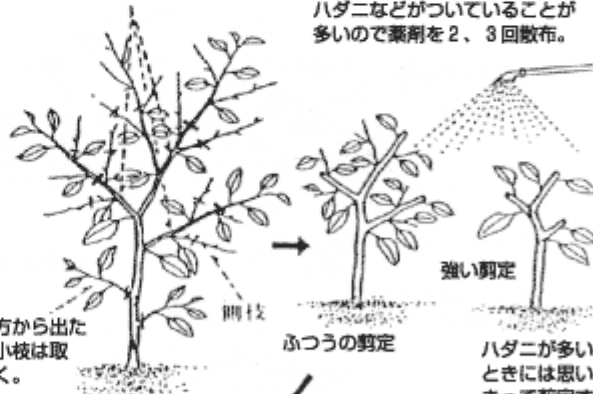
⑧更新剪定

ハダニなどがついていることが  
多いので薬剤を2、3回散布。

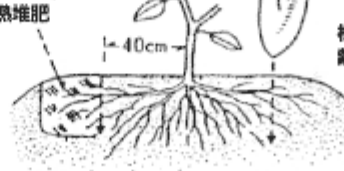


ポリマルチのあるときはマルチを持ち  
上げて地面に肥料をまく。乾いていた  
らたっぷりかん水する。

⑦病害虫防除



酒粕+化成肥料  
+完熟堆肥



乾きやすいところではかん  
水管理も入念に。

ワラなどで  
マルチングする。

